



# 谷戸大竹レポート

## 第2号

伊勢原市・谷戸大竹自治会

平成22年8月16日

### 谷戸集会所が29年振りのお色直し

谷戸集会所の補修工事は本年5月下旬から6月上旬にかけて行われました。工事内容は、屋根と外壁の塗装、畳替え、襖張り替え、空調機入換え。

現在の谷戸集会所は昭和56年(1981)の建設で、これまでは一定規模の補修工事もしませんでしたので、特に屋根や外壁の痛みが激しく、補修は急務でした。懸案の「お色直し」が29年振りにやっと実行できた、ということですね。

工事総費用は、824,000円。うち市補助金が494,000円、当自治会拠出が330,000円。自治会集会所という公共的建物なので、総額の60%が市の補助金対象となったのです。昨年9月に申請し、本年春になって承認され、工事にこぎつけました。

皆さんの集会所ですので、これからもどんどんご利用下さい。



屋根はこんなに綺麗に！  
もう安心です。



(補修前の屋根)



床板は一部朽ちていましたが丁寧に補修して、畳替え。畳の縁は、青海波です。



襖も張り替え



空調機は1台撤去、2台新設



←破風は全面的に張り替えて塗装。壁面も亀裂などを補修して塗装しました。

## 竹園小ふれあい懇談会を開催

お色直しが済んだ谷戸集会所での初の行事は、竹園小／谷戸大竹地区ふれあい懇談会。6月19日（土）、谷戸大竹地区から竹小に通う児童24名の母親たちの有志と村岡教頭、内藤先生並びに自治会長など10数名が「危険箇所の再確認と対策」について話し合いました。その結果、「八幡台団地を貫くバス通りからひかり幼稚園駐車場方面に曲がる地点周辺にスクールゾーンの表示を」、「通学路である赤い道から大磯線に出る前後に防犯灯を設置して」などの要望が出され、これらは竹小全体でまとめられて市に提出されることになっています。。

なおこのふれあい懇談会は、児童の親、小学校、地域自治会の3者が問題を共有する場として定着している行事なのですが、現在、市内の小学校で実施しているのは竹小のみだということです。



## 「7/25道路を歩きやすくする草刈り・枝切り」を実施

**暑い中、25名の方々が積極参加！ ご苦労様でした！**

夏も真っ盛りになると、草も木々も思い切り生い茂って、道路が歩きにくくなり、危険も増えます。きちんとした歩道がない当地区の場合は、アスファルトを割って生える雑草が足を洗うことも、道路にはみ出した木々が身体を傾かせることも、歩行者を道路中央に導くこととなり、事故の危険を高めるものです。そこで6月度の自治会役員会で「歩きにくくなっている場所のアンケート」並びにそれによる草刈り・枝切りの実施を決定し、アンケートの結果、5カ所の整備が必要と判明したものです。

そして7月25日午前8時、25名の方々に積極参加していただいて、猛暑の日が照りつける中での草刈り・枝切り・土砂撤去などの整備作業の実行となりました。お陰でどの場所も綺麗に、安全になりました。ありがとうございました。（毎年この時期の定例行事にしようという声もありました）。



**アラカルト**

☆☆☆ ★★★ ☆☆☆ ★★★ ☆☆☆ ★★★

- ◆ 当地区から竹園小に通う児童は現在24名。わが子が子供だった頃、20数年前より、10名も増えています。びっくり、だが、嬉しい。
- ◆ 本年度より当自治会は毎月、役員会を実施しています。班長、防犯指導員や衛生委員などの各委員、それに自治会長、副会長、会計、会計監査の17名が役員。諸事を役員の皆さんと協議しながら自治会運営している次第です。役員の皆さん、これからもよろしく。